

＜NTTドコモ2018年 妊娠中のメディア接触に関する実態調査＞
**妊娠中、不安や悩みの解消のためのネットサーフィンが増える
「妊婦サーフィン※」の経験者は9割以上**

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、「For ONEs®」というコンセプトで、一人ひとりが自分らしさを発揮できる社会の実現をめざして、さまざまな取り組みを行っております。今回はその一つとして、「妊婦さんの抱える不安」という社会課題に注目し、1歳未満の第1子を持つ10代～40代女性400名を対象に、妊娠時のメディア接触に関する意識・実態を調査いたしましたので、その結果を発表いたします。調査結果の発表を通じ、一人ひとりがこの課題に向き合うきっかけにしたいと考えています。

※ 第1子妊娠中、不安や悩みの解決のためにネットサーフィンの時間が増えること。

【調査結果トピックス】

(1) 9割以上が経験済み！「妊婦サーフィン」の実態とは！？

- ・妊娠中不安や悩みを感じていた妊婦さんは、約9割(88.5%)。
- ・妊娠中の不安や悩みの解消のために、ネットサーフィンをする時間が、妊娠前と比べて増えた人は、9割以上(92.1%)。
- ・4人に1人が妊娠中のネットサーフィンにより、不安が増加している(26.8%)。
- ・不安や悩みについてのネット検索内容は、「胎児の状態について」(95.4%)が最も高い。

(2) 信頼できる情報発信源1位は、「専門家からの情報」。

妊娠中利用していた情報源は「育児ママ情報サイト」(92.5%)、「口コミ掲示板サイト」(66.0%)の順に高く、最初に利用する情報源は、「育児ママ情報サイト」が半数以上(50.8%)と、ネットでの情報取得が優先される傾向。一方で、信頼できる情報源は、「医師や看護師からの情報」(91.7%)が最も高い。

(3) 妊娠中の悩みのよりよい解決方法は、パートナーとシェア！？

- ・妊娠中、不安や悩みを感じたときにパートナーと情報共有することで、「悩みや不安が減った」と回答した人は半数以上(53.3%)。

【調査設計】

調査方法: インターネット調査
調査対象者: 1歳未満の第1子を持つ(実子)10代～40代 女性400名
実施期間: 2018年6月30日～7月2日

今回の調査で、「妊婦さんの抱える不安」の存在が明らかになりましたが、その解決策としてさまざまな方法がある中で、ドコモでは一人ひとりにあった情報が届く「母子健康手帳アプリ」を提供することで寄り添っています。

ドコモは、国や地域、世代を超えて、人々がよりあんしん・安全かつ快適で豊かに暮らすことができる社会の実現をめざし、今後も取り組みを進めてまいります。

※ 文中および表中の数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、全体の%合計が100%と異なることがあります。

※ 「For ONEs」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

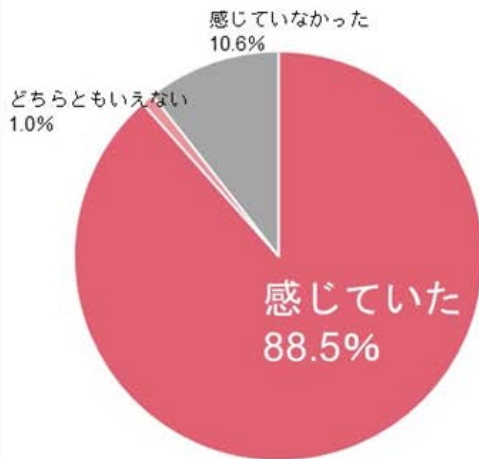
<p>本件に関するお問い合わせ先</p> <p>株式会社NTTドコモ</p> <p>プロモーション部 第一コミュニケーション担当</p> <p>TEL: 03-5156-1561</p>

1. 調査結果概要

(1) 9割以上が経験済み！「妊婦サーフィン」の実態とは！？

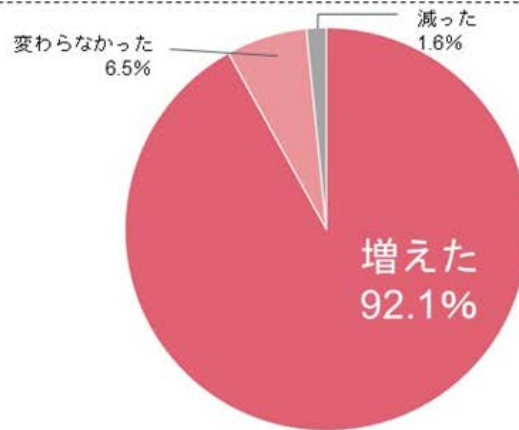
「妊娠中不安を感じていた」と答えた人は約9割(88.5%)と、第1子の妊娠では、ほとんどの人が不安を感じていることがわかりました。また、「不安や悩みの解消のために、ネットサーフィンをする時間が妊娠前と比べて増えた人」は、9割以上(92.1%)と、妊娠を機に、ネットとの接触時間が増加することが明らかになりました。一方で、4人に1人(26.8%)が、「ネットサーフィンにより不安が増加している」と回答。不安や悩みについての検索内容は「胎児の状態について」(95.4%)が最も高く、続いて「自分の身体の変化について」(82.1%)と、カラダの内外の変化で、不安や悩みを抱えていることがわかります。

Q. あなたは妊娠している間に、不安や悩みをどのくらい感じていましたか。(n=400)



感じていた：「とても感じていた」+「感じていた」+「やや感じていた」
感じていなかった：「あまり感じていなかった」+「感じていなかった」+「まったく感じていなかった」

Q. あなたが妊娠中に「不安や悩み」の解消のため、スマートフォンやタブレット、パソコンでインターネットを使用した情報検索（ネットサーフィン）を使用した時間は妊娠前と比べてどのように変化しましたか。(n=400)



増えた：「とても増えた」+「増えた」+「やや増えた」
減った：「やや減った」+「減った」+「とても減った」

Q. あなたが妊娠中に情報検索（ネットサーフィン）をした結果として、悩みや不安はどのように変化しましたか (n=400)

4人に1人(26.8%)が 妊婦サーフィンをした結果悩みが増えた

変わらなかった人...27.8%
減った人...45.6%



増えた：「とても増えた」+「増えた」+「やや増えた」
減った：「やや減った」+「減った」+「とても減った」

Q. 「不安や悩み」について情報検索(ネットサーフィン)したことは何ですか。 ※複数回答(n=368)

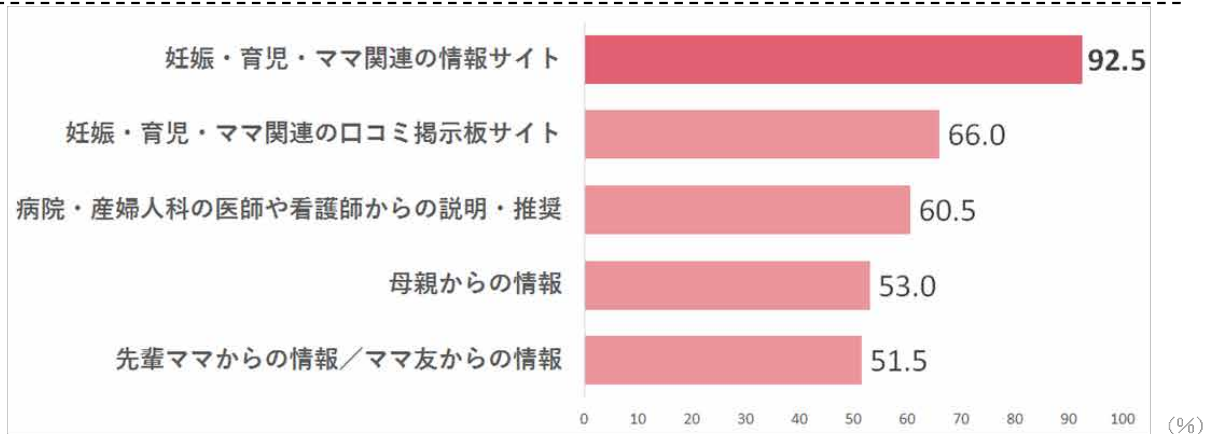


0 20 40 60 80 100 (%)

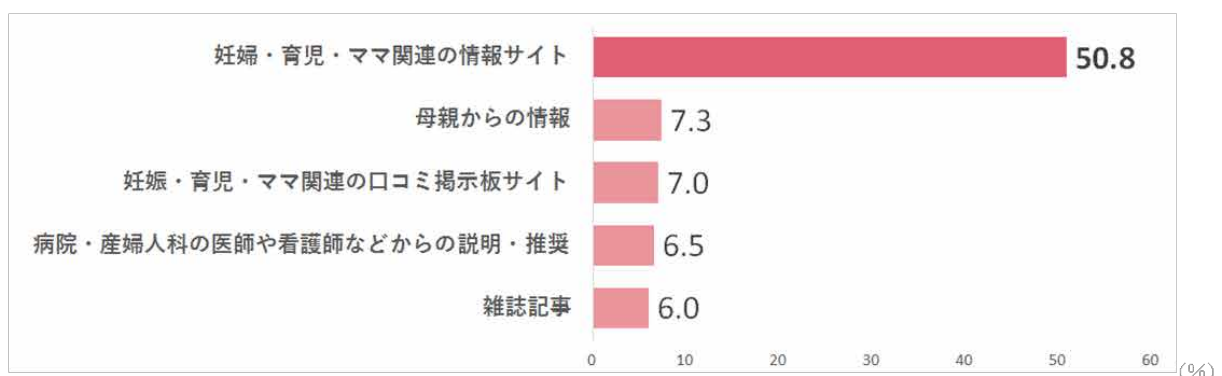
(2)信頼できる情報発信源1位は、「専門家からの情報」

妊婦さんの情報源1位は「育児ママ情報サイト」(92.5%)、次いで「口コミ掲示板サイト」(66.0%)となり、「医師や看護師からの説明」(60.5%)より高い結果となりました。最初に利用する情報源では半数以上が「育児ママ情報サイト」(50.8%)となり、身近なネットで情報を収集する妊婦さんが多いという結果に。一方で、信頼度が最も高いのは、やはり「医師や看護師からの情報」(91.7%)となりました。

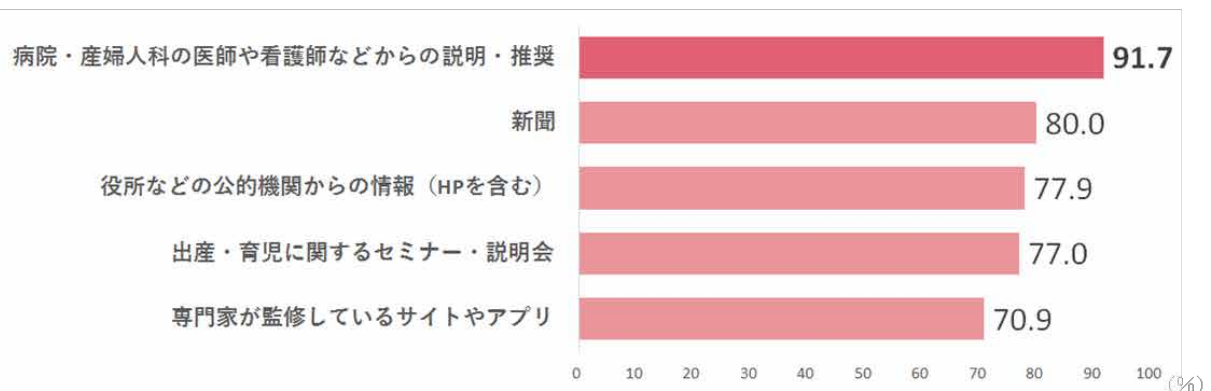
Q.妊娠に関する情報を得たいと思ったときや、不安を感じたときに、利用していた情報源はどれですか
※複数回答(n=400)



Q.妊娠に関する情報を得たいと思ったときや、不安を感じたときに、最初に利用していた情報源はどれですか
(n=400)

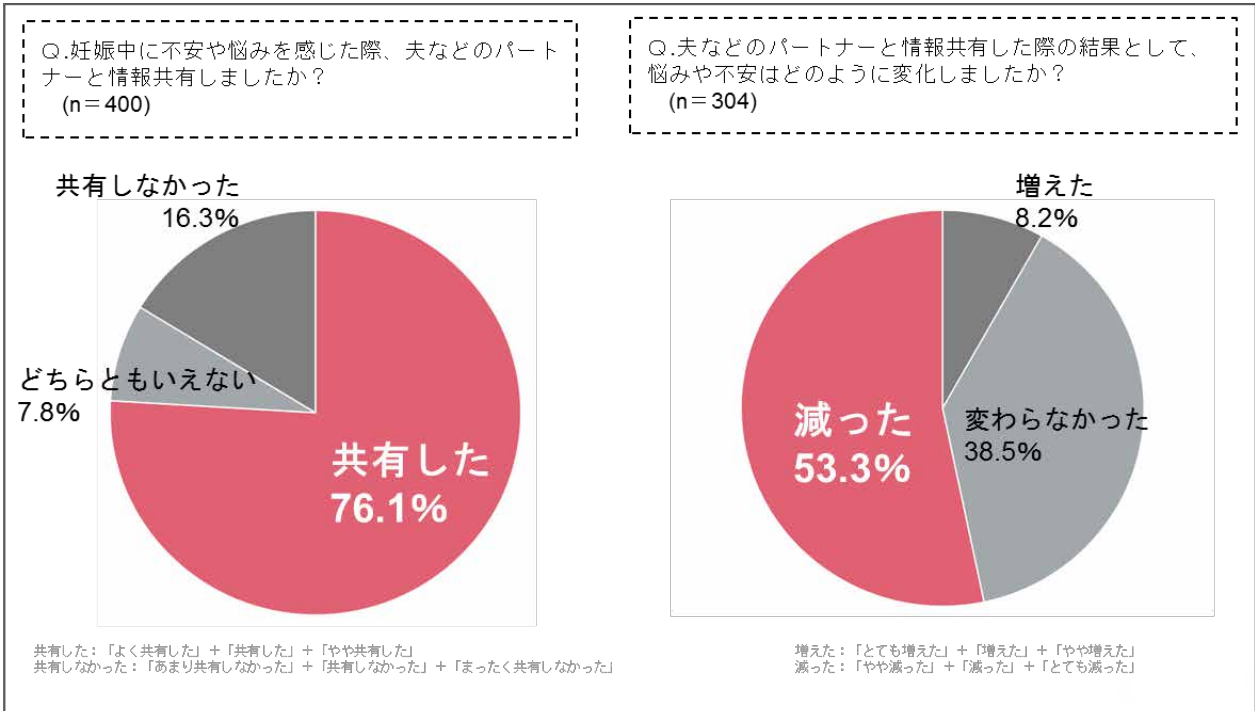


Q.妊娠に関する情報について、以下の情報源それぞれについて、どれだけ信頼できると感じていますか
※とても信頼できる、信頼できるの合計値をグラフに表示 ※複数回答(n=400)



(3) 妊娠中の悩みのよりよい解決方法は、パートナーとシェア！？

妊娠中に不安や悩みを感じたときに「パートナーと情報共有をした」と答えた人は約8割(76.1%)。「パートナーとの共有により悩みや不安が減った」と答えた人は、半数以上(53.3%)にのぼる。ネット検索により一人で解決しようとするだけではなく、パートナーとコミュニケーションをとることも、悩みの解決方法の一つとして期待できる結果に。



【調査設計】

調査方法：インターネット調査

調査対象者：1歳未満の第1子を持つ（実子）10代～40代女性400名

実施期間：2018年6月30日～7月2日

2. 調査結果に関して

中村安秀先生(甲南女子大学教授・大阪大学名誉教授)のコメント

私は、長年、国際母子手帳委員会で代表を務めています。この調査結果にも表れているように、誰にも相談できずに、情報過多の中で不安を募らせている妊婦さんが、世界中で増えていることを実感しています。情報サイトは役に立つこともあります。個人の体験談などは極端な話が多く、見れば見るほど不安が増幅してしまうという側面もあります。その点、母子健康手帳アプリは、成長に応じて、信頼のおける情報が届くのでとても優れていると思いました。また、紙の母子手帳では、一人ひとりにあった情報をすべてカバーすることは難しいですが、2,500g未満で生まれた低出生体重のお子さんの修正月齢のグラフにも対応できるのは、アプリの強みです。

今後も、持続可能な開発目標(SDGs)の「誰一人取り残さない」理念に寄り添って、多言語への対応など、アプリにしかできないチャレンジを続けてくれることを期待しています。

3. For ONEsとは

一人ひとりのお客様にあったサービスを提供し、より豊かな社会の実現に貢献する活動です。

For ONEsサイトURL:https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/forones/

(For ONEsコンセプト)

ForONEs

世界は、ひとりの複数形でできている。

世界は、ひとりが集まって、できている。
学校も、職場も、社会も、それぞれ多様な個性を持った一人ひとりの集合です。

そんな一人ひとりが、個性を活かし、自分らしく生きることができたら、
社会はさらに豊かで活力のあるものになるのではないのでしょうか。

いろんな制約があって自分らしさを発揮できないでいる方々に、
ドコモのテクノロジーの力で、パートナー企業と共に、寄り添い、支え、活動の場を開いていく。

ForONEsは、一人ひとりが自分らしさを発揮できる社会を実現するための、NTTドコモの取り組みです。

一人ひとりと向き合うことで、より世界はよいものになっていく。
ForONEsの活動を通じて、NTTドコモはより豊かな明日の実現に貢献します。

For ONEs母子健康手帳アプリ施策動画

「不安を抱える妊婦さん」の不安の解消には、さまざまな方法がありますが、NTTドコモでは、一人ひとりにあった情報を提供する、「母子健康手帳アプリ」で寄り添います。



動画タイトル:『妊婦のふあん』(1分16秒)

動画URL:https://www.youtube.com/watch?v=0TdZ6nM9T_A

4. 母子健康手帳アプリについて

「母子健康手帳アプリ」は、妊娠・出産・育児を記録と情報でサポートするアプリです。

妊婦さん・ママパパが母子の健康の記録を登録することで、医師・専門家が監修した信頼できる生活に役立つ情報、自治体の制度や手続きなどの情報を子どもの成長に合わせたタイミングで配信したり、また「成長のグラフ化」ができます。健診記録や成長日記をパパと共有できる「家族共有機能」もあります。2017年に、キッズデザイン賞 優秀賞<少子化対策担当大臣賞>、グッドデザイン賞を受賞しました。



母子健康手帳アプリサイトURL: <https://www.boshi-techo.com/service/>